



News Release



たましん
オリジナルキャラクター RISURU
© '24 SANRIO CO., LTD. APPR. NO. L648587

2024年7月25日

たましん中小企業景況調査報告 Vol.197

多摩信用金庫（本店：東京都立川市 理事長：金井雅彦）は、取引先中小企業の景気動向について、四半期ごとに調査を実施しております。今般、2024年5月に実施した調査結果を『多摩けいざい』第109号にて公表しました。

なお、『多摩けいざい』は当金庫各営業店の店頭で配布しているほか、たましん地域経済研究所ホームページ（<https://www.web-tamashin.jp/rire/>）からもご覧いただけます。

調査について

- 調査実施日 2024年5月1日～5月31日
- 調査方法 調査員による聞き取り調査
- 調査対象 多摩信用金庫のお取引先 1,054先
- 回答先数 1,043先
- 回答先内訳 下表のとおり

従業者規模	全業種		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業	
	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率
1～4人	327	31%	52	17%	27	31%	96	57%	63	27%	42	25%	47	56%
5～9人	205	20%	52	17%	19	22%	31	19%	40	17%	48	29%	15	18%
10～19人	175	17%	81	26%	18	21%	11	7%	20	9%	32	19%	13	15%
20～29人	97	9%	35	11%	7	8%	10	6%	17	7%	22	13%	6	7%
30～39人	60	6%	23	7%	2	2%	8	5%	17	7%	9	5%	1	1%
40～49人	34	3%	15	5%	1	1%	0	0%	11	5%	7	4%	0	0%
50～99人	87	8%	33	11%	7	8%	11	7%	30	13%	5	3%	1	1%
100～	58	6%	16	5%	5	6%	0	0%	34	15%	2	1%	1	1%
合計	1,043	100%	307	100%	86	100%	167	100%	232	100%	167	100%	84	100%

調査結果の概略

＜業況概況＞

- 今期の全業種業況DIは、前期より9ポイント上昇の9となり、新型コロナウイルス感染症法上の位置付けが5類に移行した2023年6月期の景況感を上回る結果となった。
- 業種別に見ると、すべての業種で前期より景況感は改善している。中でも、小売業が11ポイント上昇の3、サービス業が10ポイント上昇の9、不動産業が13ポイント上昇の11と大きく改善した。
- 規模別に見ると、中規模企業では10ポイント上昇の23、小規模企業では8ポイント上昇のマイナス4と、どちらも景況感は改善している。一方で、中規模企業の上昇幅が大きいため、規模別での業況DIの乖離は広がっている。

		2023.12	2024.3	2024.6	変化幅	2024.9 (見通し)	変化幅
全業種	計	1	0	9	+9	11	+2
	中規模	11	13	23	+10	23	0
	小規模	-9	-12	-4	+8	0	+4
製造業	計	3	0	7	+7	10	+3
	中規模	16	12	25	+13	28	+3
	小規模	-6	-8	-5	+3	-1	+4
卸売業	計	0	3	10	+7	5	-5
	中規模	6	8	16	+8	10	-6
	小規模	-15	-10	-7	+3	-8	-1
小売業	計	-10	-8	3	+11	3	0
	中規模	2	15	26	+11	19	-7
	小規模	-18	-24	-14	+10	-9	+5
サービス業	計	-1	-1	9	+10	11	+2
	中規模	6	7	16	+9	18	+2
	小規模	-19	-21	-8	+13	-7	+1
建設業	計	9	9	16	+7	24	+8
	中規模	37	45	40	-5	51	+11
	小規模	0	-3	7	+10	14	+7
不動産業	計	5	-2	11	+13	10	-1
	中規模	13	11	29	+18	26	-3
	小規模	-2	-12	-4	+8	-2	+2
日銀短観(中小企業)		9	7	7	0	5	-2

※ 中規模企業：本調査では、製造業・建設業においては従業者20人以上の企業、卸売業・小売業・サービス業・不動産業においては5人以上の企業と定義しています。

＜業況DIの推移＞

